

大工の心

里美・菜越

2001年3月

沖縄市教育委員会

あいさつ

そんなに昔のことでもないのに、現代の子供らは、暖かい背中で歌われる歌があることや、日常の遊びの中や行事の中で歌われていた歌があったことを知りません。

生活環境の変化により、歌を歌ってくれるおばあさんはいなくなり、子供同志の遊びも消え、今やパソコンのとりこになってしまった子供たち。

物質的な豊かさに引き替え失ったものの大きさを感ぜないわけにはゆきません。

こうした状況の中、沖縄市教育委員会におきましては1988年からわらべ歌調査を実施し収録保存を行っています。本書は字越来・美里の成果を収録したものです。

この書が、あらゆる場所で利用され、郷土を知る手がかりとなり、やがて次代を担う人々を育てる力となっていくなれば幸いです。

最後に調査に快く参加して下さいました歌唱者のみなさん、調査、編集にあたられた比嘉悦子先生に厚くお礼を申し上げます。

沖縄市教育委員会

教育長 小 渡 良 一

調査及び編集

- | | |
|--------|-------------|
| ・ 調 査 | 比嘉 悦子・宮城 昭美 |
| | 高江洲頼子・金城 茂雄 |
| | 辺土名初美 |
| ・ 採 譜 | 比嘉 悦子 |
| ・ 資料整理 | 宮城 昭美 |
| ・ 題 字 | 吉浜 靖起 |
| ・ イラスト | 長浜 益美 |
| ・ 編 集 | 比嘉 悦子・宮城 利旭 |
| | 宮城 昭美・比嘉 清和 |

はじめに

「越来・美里のわらべうた」について

- ・「越来・美里のわらべうた」は沖縄市字越来と美里で採集されたわらべ歌の中から代表的な歌を24曲選んで掲載しました。
- ・歌の選定においては、二ヶ字のバランスを考慮しつつ、旋律のより確実な歌、そして多くの人々、特に次代を担う子供たちに歌い継いで欲しい歌を優先して選択してあります。
- ・同じ歌でも、越来と美里で旋律が多少変化して歌われる歌があり、その場合は、村の特徴を出すために別曲として独立して掲載しました。
- ・今回掲載されなかった歌については、凡例「わらべ歌調査月日別成果表」で字ごとに歌唱者名を掲載してありますので、参考にして下さい。

調査について

- ・沖縄市の民謡調査は1988年（1985年方言調査で得たものも含む）、沖縄市教育委員会文化課の時より開始され、現在も継続中です。
- ・調査は美里、越来で行いました。
- ・採集歌は美里で87歌、越来で70歌、計157歌が採集されました。当初、わらべ歌調査としてスタートしましたが、採集された歌の中には労作歌や行事歌、座興歌、その他の民俗歌謡も2歌含まれています。歌唱を曲とせず、歌として数えたのは、旋律のない唱えや、歌詞のみの歌も採集歌として数えたからです。

目次



《子守歌》

- ① 耳切り坊主の歌 (越来).....1
- ② あばーがあばーが (美里).....3
- ③ ハイヨーハイヨー太平洋 (越来).....4
- ④ いったーあんまーまーかいがー (美里).....5



《あやし歌》

- ⑤ イッシンガー (越来).....6
- ⑥ 赤田首里殿内 (越来).....7



《まりつき歌》

- ⑦ いっくわていたみゆ (美里).....8
- ⑧ なかじゆに美童が (越来).....9
- ⑨ あわりいきがぬ (越来).....11
- ⑩ ていーち手登根 (美里).....13
- ⑪ いったーあばーや (美里).....14



《遊び歌》

- ⑫ イッポーカッポー（越来）……………15
- ⑬ イッポーカッポー（美里）……………16
- ⑭ 芋ぬ葉やんぶち（美里）……………17
- ⑮ わらびんちゃーに藁持たさり（美里）……………18
- ⑯ 唐やひらぐん（美里）……………18



《動物の歌》

- ⑰ ほたるの歌（越来）……………19
- ⑱ いさとうー（美里）……………20
- ⑲ 牛もーもー（美里）……………21



《からかい歌》

- ⑳ おならの歌（越来）……………22
- ㉑ 堂ぐわー屋敷ぬたんめー（越来）……………22



《その他》

- ㉒ 美越尋常小学校（越来）……………23
- ㉓ 染色の数え歌（歌詞のみ）……………24
- ㉔ 登川の屋号の数え歌（歌詞のみ）……………24

凡 例 ……………25

越来・美里わらべ歌調査月日別成果表 ……………26

① 耳切り坊主の歌 (越来)

♩=104

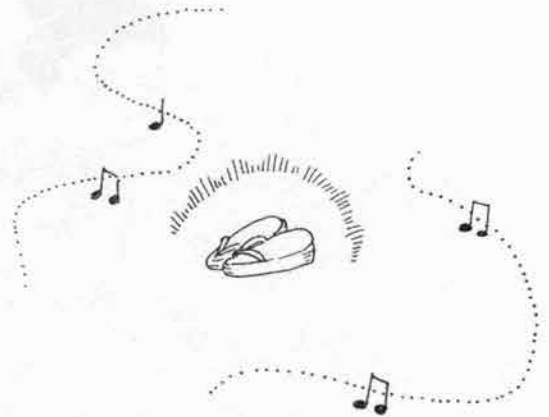
ヘ イ ヨ ヘ イ ヨ な - く な よ う ふ む ら う どう ん ぬ
く し な か い み み ち り ぼ じ ぬ た - ち ょ ん ど
い く た い い く た い た ち ょ - た が み - ち ゃ い ゆ っ た い
た ち ょ - た ん ぬ と う ぬ - - と う む - ち ょ - た が
い ら な と う し ぐ と う む ち ょ - た ん な ち ゅ る わ ら べ
み み グ ス グ ス な - く な よ - な - く な よ
う み が う み - が む い し か さ わ じ た ぐ わ ん さ ば ぐ わ ん
く - ま さ や なん じゃ ん く が に ん か み ら さ や
う み - が う み - が む い し か さ わ そ い り よ - や -
か な さ - ぐ わ

② あばーがあばーが (美里)

♩=92

ヘイヨ ヘイヨ 泣くなよ あばーがあばーが
 おいたていらわ ぎたぐわん さぼぐわん くますんど
 とんやまとうん あっかすぐとう べんごしなりよ
 いさなりよ ヘイヨ ヘイヨ 泣くなよー

ヘイヨー ヘイヨー 泣くなよー
 あばーが あばーが 守いたていらわ
 下駄ぐわん 草履ぐわん くますんどー
 唐ん 大和ん あっかすぐとう
 弁護士なりよー 医者なりよー
 ヘイヨー ヘイヨー 泣くなよー



③ ヘイヨーヘイヨー太平洋 (越来)

♩=108

ヘイヨ ヘイヨー たいへいよ うーひーじゃが
 なーちゅんど ごや たんめがしかすんど
 ヘイヨーヘイヨー たいへいよ

ヘイヨー ヘイヨー 太平洋

うーひーじゃー なー
 雄山羊が 鳴ちゅんどー

ごーやーたんめが しかすんどー

ヘイヨー ヘイヨー 太平洋



④ いったーあんまーまーかいがー (美里)

♩ = 84

いった あんま まかい がー — ベー ベー ぬ
くさ かい がー ベー ベー ぬ まさぐさ や
はー る ぬ わか みん な あんぐわー そー てい

いったーあんまーまーかいがー ベーベーぬ草刈いがー
 ーベーぬ まさ草^{ぐさ}やー はーるーぬ若みんな
 あんぐわーそーてい



⑤ イッシングー (越来)

♩ = 132

イ シン グー は に だ た ちゃ やん ば ら が
 いっ ちょん ど あ か しん た む ん こん そー ら に
 ヘル ヘル ヘル どう ない ぬ は め に し ら す な よ
 あ り が る た む の ゆ てー する ヘル ヘル ヘル

イッシングー はに だたちゃー

やんばーらー いっ
山原が 入ちょんどー

たむぬ
あかしん薪ん こんそーらに ヘル ヘル ヘル

どうない
隣ぬ はーめに 知らすなよー

たむ
ありがたい薪のー ゆてーする

ヘル ヘル ヘル



⑥ 赤田首里殿内 (越来)

♩=116

あ か た す ん — ど う ぬ ち — く が に ど う る
 さ ぎ てい う り が あ か — が り わ
 み る く ゆ が — ふ ミ ミシメ
 ミ ミンメ シ ヤ ブ シ ヤ ー プ
 ヒ ジン ト ヒ ジン ト

あかたすんどうぬち — くがに
 赤田首里殿内 黄金どうる — 下ぎ — てい —

う — り が あ — か — が — り — わ

み — る く 世果報

ミ — ミンメ — ミ — ミンメ —

シ — ヤ — プ — シ — ヤ — プ —

ヒ — ジン ト — ヒ — ジン ト —



⑦ いっくわていたみゆ (美里)

♩=112

いっくわ ていた みゆ はなぬ やんじ うんちゃびムヤムヤ
 むやびらびたん しんじゅくにちぬ マルマル ヲうとらん むたさん
 やーいぬ くぐわち んなむじゆからち むたさや かみじゃぐわ
 あんさや あんま

いっくわていたみゆー はなぬ やーんじ
 うんちゃび ムヤムヤ むやびらんたん
 しんじゅーくにちぬ マールー マールー
 ヲうとらん 持たさん
 やーいぬ くんぐわち
 来年ぬ 九月
 んなむじ 稲麦ゆからち 持たさやー かみじゃー小
 あんさやー あんまー



⑧ なかじゆに^{みやらび}美童が (越来)

♩=120



な か じゆ に み や ら び が あ じ ま ぬ は — な ぬ と う — れ い じ ゆ な し
 ぐ さ ん と う ま ぐ や さ ん ば す れ く ん ど う し え る ま — ゆ ら
 ど い っ わ ん よ て い よ て い — ち え て い で い く ん た — ち え た な ば る
 み ち み ど う し ま い ち ち い ち か じ む ち む ん で
 ゆ ち ゆ な ば る
 — な な ち な が は ま や ち や ん ば る く く ぬ ち く ん じ ゃ ん
 ぶ に か ら な は た び さ び た る な は ぬ が じ ゃ め ち ゆ く え
 ち ゆ — さ ぬ — と う な や ら ち ぬ サ ン タ マ イ — サ ン タ マ
 イ

なかじゆに みーやらびーが あじゃまぬ はーなぬ とうれー

いじゆなし ぐーさん とうーまー ぐーや さんばすれー

^{くんどう}今度しえーる まーゆらどー いっくわんよー ていーよー

^{てい}一ちえー ^{ていでいくん}手登根

^た二ちえー ^{たなばる}柵原

^み三ち みどうしま

^ゆ四ち ^{ゆなばる}与那原

^{いち}五ち ^{いちかじ}糸数

^む六ち むんでー

^な七ち 長浜

^や八ち ^{やんばる}山原

^く九ぬち ^{くんじやん}国頭船から 那覇旅さびたる

那覇ぬ蚊じゃめー ^{ちゆく}人喰えー ぢゆーさぬ

とうなーやらちぬ サンタマイー サンタマイー



⑨ あわりいきがぬ (越来)

♩=126

あわりいきがぬ うまぬていていんど さんさん ゆえ

たーやが ヒヨ しかせ ヒヨ ポンポン うみぬ

まーちぬガッーカラ ヨ ーガッーカラ ヨ くんじゃん

うくやまーぬぶてい んじゃれ やくげ やーま おんなの

まさかいなぐやま じゅりぐわがにつーた ていにくいなくち

ていーちえ わんににきみそり ぬすが じゅりぐわーめーぬ

はまんじキリキリ みんなぐわちあちゃから あさてーかーら

うまい うまじゅり ていんど

あわりいきがぬ馬^ぬ乗^ぬていていんどー

さんさんゆーえー たーやが

ヒョーしかせー ヒョーポン ポン

うみぬまーちぬガッカラヨー ガッカラヨー

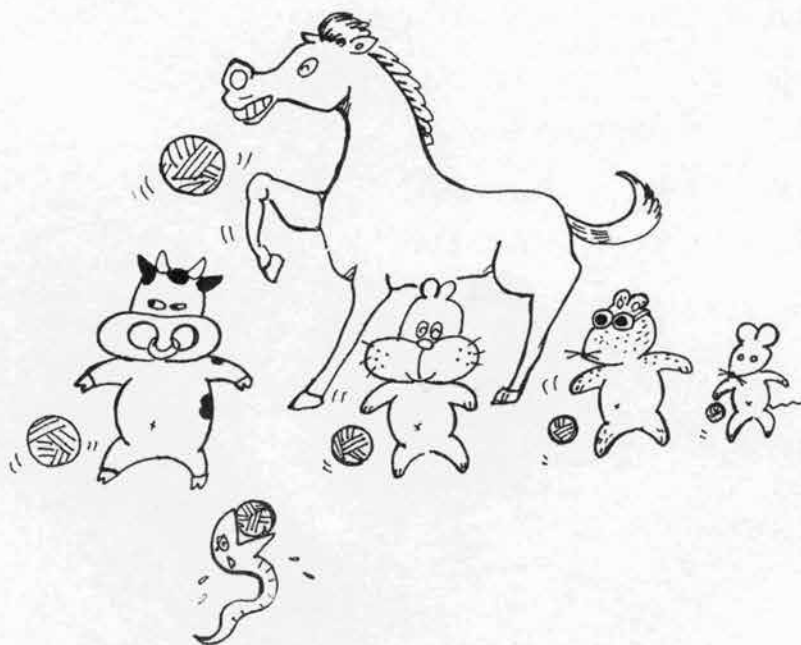
くんじゃんうくやま 国頭奥山 ぬ 登ぶてい ん 行じゃれー

やくげー やーまー 女のまさかい なぐやま じゅりぐわーたーが

にったー ていにぐい ないくち ていーちえー わんにに きみそり

ぬすが じゅりぐわー めー はま 前ぬ浜んじ キリキリ みるぐわち

あちゃから あさてー かーらうまいー 馬じゅりていんどー



⑩ ていーち手登根 (美里)

♩=112



ていーちえー ていどうくん
くくぬち くん じゃん ぶにからなふあたび
やーちえー やんばる

さびたん なふあぬ がじゃめ ちゆくえ ちゆ さぬ とうな

やどちぬ さん たま いー ーさん たま いー ー

ていー 一ちえー 手登根

たー 二ちえー 柵原

みー 三ちえー みどうしま

ゆー 四ちえー 与那原

いち 五ちえー 糸数

むー 六ちえー むりやま

なな 七ちえー 長浜

やー 八ちえー 山原

くく 九ぬち国頭船から 那覇旅さびたん

那覇ぬ蚊じゃめー 人喰えー ちゆーさぬ

とうなー宿賃 さんたまいー さんたまいー



⑪ いったーあばーや (美里)

♩=112

いーた あばーや じゅーさん なるまでい 夫とうん むたさん

くーびぬしちやうてい くわくわ け なち うりがくすえ

ぬ ししみたが し りぬみーじめ かじぐんぼ

いったーあばーや 13なるまでい

夫とうん 持たさん

くーびぬしちやうてい 子ぐわーけー産ち

うりが葉 何ししみたが

しーりぬ水ぬ かじぐんぼー



⑫ イッポーカッポー (越来)

♩=80

いッポカッポ んむぬふあや んぶち だきぬはや
 だかち すとうちばぬ なかぐ うむいめんそー
 り うむらわ さとうめー しまたうめ てい
 いもり しまやなか ーぐしく はなぬいしゃー
 と

イッポーカッポー ^{んむぬふあー} 芋ぬ葉や んぶちー
^{だき はー} 竹ぬ葉やだかちー ^{すー} とうちばぬー ^{なー} かがぐー
 うむいめんそーりー
 うむらわー ^{さー} とうめー ^島 とうめーてい ^{いー} もーりー
^{しま なー} 島や ^{かー} 中城 ^ー ^{ぐしー} 花ぬ伊舎堂

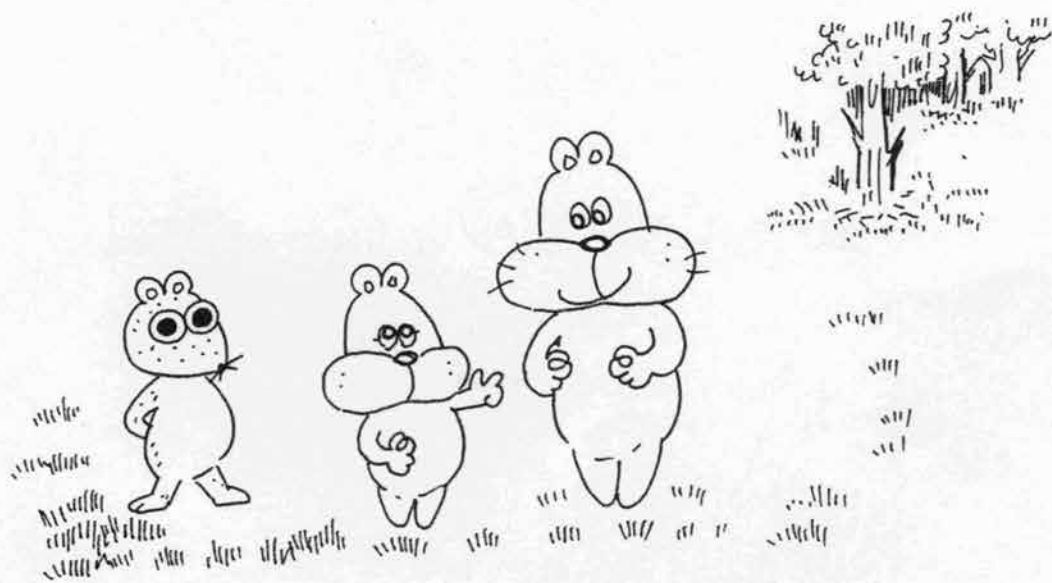


⑬ イッポーカッポー (美里)

♩ = 100

イッポカッポ た き が むむちぬ や ちち
 とうらんでい すたぐとう いやがんなひゃ かみんじょり
 うーりが チッチャイ

イッポーカッポー たーきが むむちぬ やーちち とうらんでい
 すたぐとう いやーがんなーひゃー かーみんじょーりー
 うーりが チッチャイ



⑭ 芋ぬ葉やんぶち (美里)

♩=104

うん むぬふあ や - ん - ぶ ち - だ きぬふあ - や
 だ か ち す とちば ぬ - な か ぐ
 う む い み そ - り シ ョ ブ シ ョ ー ブ
 ヒ ジ ント ヒ ジ ント

うんむ ふあー
 芋ぬ葉やー んーぶーちー
 だーき ふあー だー
 竹ぬ葉や 抱かーちー
 すーとちばー なーかー
 蘇鉄葉ぬー 中ぐー
 うーむ
 思いみーそーりー
 シーヨーブー シーヨーブー
 ヒージントー ヒージントー



⑮ わらびんちゃーに^{わら}藁持たさり (美里)

♩=100

ト ト メ め くわやびら わらびんちゃーに
 わらむたさり うとうむんちゃーに ちとうむたさり

トー トーメー めーくわやびら
 わらびんちゃーに 藁^{わら}持たさり
 うとうむんちゃーに ちとう^ち持たさり

⑯ 唐やひらぐん (美里)

♩=112

と や ひらぐん やまと だん ばち さらばうちな
 かたかしら

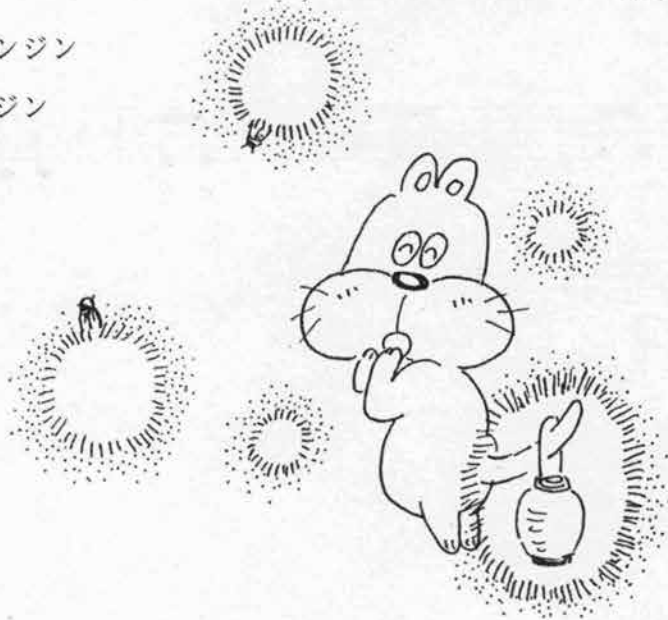
とー
 唐や ひらぐん
 やまとーだんばち
 大和断髪
 さらば^{うちなー}沖繩 かたかしらー

⑰ ほたるの歌 (越来)

♩=100

ジン ナ ジン ナ う てい り よ ジン ジン さ が り
 よ ジン ジン さ た や ぬ く し ん じ み じ ぬ で い
 く くわ てい う てい り よ ジン ジン さ が り よ ジン ジン

ジンナー ジンナー
 落ていりよー ジンジン
 下がりよー ジンジン
 砂糖屋ぬ 後んじ
 水飲でい
 粉喰でい
 落ていりよー ジンジン
 下がりよー ジンジン



⑱ いさとうー (美里)

♩=152

テン トゥン テン トゥン まにいさて ま みぬゆかれ
 う さらや いや やいやーやぬくわたが
 あかまみどう くわたるい だんじゅがだんじゅが
 くすひ ちやる

テントウン テントウン まにいさてー

^{まーみ}豆ぬ ゆかれー うっさらやー

いやーや いやーや ^{ぬーくわ}何食たがー

^{あかまみ}赤豆どう ^{くわー}食たーるい

だんじゅが だんじゅが くすひちやる



①9 牛もーもー (美里)

♩=112

う し も も た か い ど た め み じ く ん

て し ね あ さ ば ん ゆ ば ん に じ ら さ り ん ど

牛もーもー^{たー}田かいどー ^{たー}田ぬ水^{みじ}くんてーしーねー
 あさばん ^{ゆーばん}夕飯にじらさりんどー



②⑩ おならの歌 (越来)

♩=152

ひ っ ち ゃ る ひ や た が ひ っ ち ゃ が て ら ぬ み わ
う わ ひ っ ち ゃ る ひ

ひっちやる^{ひー}屁^{たー}や誰^{たー}がひっちやが
てーらぬ みーわー うーわー ひっちやる^{ひー}屁



②⑪ 堂ぐわー屋敷ぬたんめー (越来)

♩=112

ど - ぐ わ や し ち ぬ た ん め た い あ た び - す ぐ い が
め ん そ ら に ん む に か む く と う ま - ち ょ け
て い る ぐ わ ひ さ ぎ て い い な か ん か い

堂ぐわー屋敷ぬたんめーたい あたびーすぐいがめんそーらに
芋煮^{んむにー} 食^かむくとう 待^{まー}ちよーけー
ているぐわーひさぎてい田舎んかい

② 美越尋常小学校 (越来)

♩=120

あま ま やが みくしじん じょ - じょ がっ - こ
 あっ ちは せい と の お る と こ ろ ふく と - ふく と を
 き て き ま す

あま^ま - 何^じ故^ゆやが ^{みくしじんじょ} 美越尋常小学校

あっちは 生徒のおる所 服と一服とを着てきます

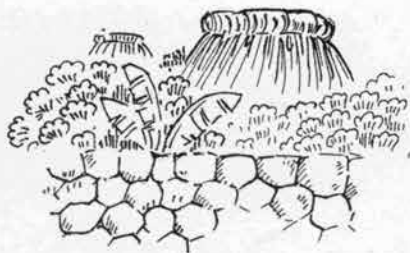


② 染色の数え歌

てい^一ちティカチ 二^たちタールシ 三^みちミミジュ
ゆ^一ちユーナ 五^いちイーク 六^むちムムギ
な^七ちナレイシ 八^やちヤナギ 九^くぬちクンブンギー
とう^一十トゥビラ

③ 登川の屋号の数え歌

てい^一んぐわんやー (天願屋)、たるくらんとー (樽蔵当) み^一かる (平田)、
ゆ^一しなかじょー (吉仲門)、い^一りかーじょー (西川門)、む^一らやー (村屋)、
な^一ーくんとー、や^一ーじぐわー (屋宜小)、くらんにー (蔵ん根)、
とう^一くむとう (徳元)



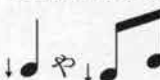
凡 例


I 歌詞と表現について


- (1) 掲載されたわらべ歌は、子守り歌 (4)、あやし歌 (2)、まりつき歌 (5) 遊び歌 (5)、動物の歌 (3)、からかい歌 (2)、その他 (3) にわけて分類した。
- (2) 表題は歌い出しの句をとってつけたものが多いが、「耳切り坊主の歌」や、動物を対象にした歌などは、歌われる内容に添って編集者が表題をつけた。
- (3) 歌詞は漢字仮名まじり文で表記し、漢字には歌唱者のなまり音のままルビをふった。漢字が当てられる箇所には漢字を用いたが、無理な当て字は避けた。
- (4) はやしことばや擬音はカタカナで記した。
- (5) 歌詞の表記の中で、のぼして歌う箇所は、長短の区別はせずに長音記号「ー」(引音) で示した。

II 楽譜について

- (1) 楽譜は五線譜を基本としたが、沖縄独特な音程や歌唱法を表現するために特殊な記号を追加して用いた。
- (2) 採譜は採録時の歌唱者の歌をできる限り忠実な音程で再現できるように配慮したが、調律は一般の人々、特に子供たちの歌いやすい高さに合わせて作譜した。
- (3) 民謡調査においては、歌唱者から歌にまつわる様々な生活状況を聞き取りながら歌を録音していくが、時には歌唱者が突然歌い出したり、歌の途中で中断し次に続く歌詞を思い起こしてまた歌い出すこともしばしばあった。そのような歌は、他の類似曲を検討の上、採譜者によって加筆し、補足した。
- (4) 楽譜につけられたメトロノーム表記は、採録時の歌唱により近い速度を示したものである。歌唱者のほとんどが高齢者であるため、子供時代に歌われた歌が必ずしもその速度であったかどうかは断定できない。歌を再現する時は、楽譜に記された速度にとらわれないでもよいと思う。

(5)  のように矢印のついた音は表記音より低めの音程で歌われる。

(6)  の表記は音程の定まらない唱えや掛け声をあらわす。

(7)  は上から下へ声を落としていく唱法を示す。

越来・美里わらべ歌調査月日別成果表

〈越 来〉

番号	氏 名	性	生年月日	屋 号	出身地	住 所	調査年月日						計	備 考
							1985年		1989年					
							8/20	2/18	10/25	11/8	11/15	12/6		
1	仲宗根ウシ	女	M28.10.10	ターバタ		越来2-10-4	8						8	方言調査にて聴取
2	新垣 ハル	女	M36. 7.15	アラカチ		越来2-19-3		1		1			2	
3	伊禮 よし	女	M36. 7.10	東仲宗根	越 来	美里3-4-4		5		2			7	
4	玉城マツエ	女	M36. 4.20	玉城	越 来	越来3-12-2		3					3	
5	仲村 トヨ	女	M26.11.23	ナカンダカリ小	越 来	越来2-12-30			2				2	
6	島袋 マカ	女	M42.10.31	中高江洲	越 来	越来3-6-3				2			2	
7	平良 キヨ	女	M39. 3.20	(タイラ)カーハタ	辺 土	越来2-2-3				9	10		19	
8	島袋ヨシ子	女	T 9. 2. 9	東仲(アガリナーカ)	越 来	越来2-15-26				2			2	
9	屋良 千代	女	T 5.12.15		嘉良川	越来1-3-37				5			5	
10	高良 キヨ	女	M42. 7.23	ヤマヒジグワ	平田原	越来1-20-22				6			6	
11	仲嶺 ツル	女	M41. 7. 6	ナカミネ	御殿敷	越来1-20-20				2			2	
12	照屋 ヨシ	女	T 3.11. 5	照屋小(ティラグワ)		美里2-1-9				1			1	
13	新屋ヨシ子	女	T 8. 4. 5	西新屋(イミヤ)		越来3-12-25				1			1	
14	島袋 スミ	女	T 7. 1.29	仲池(ナーカヌイチ)	越 来	越来2-16-1				1			1	
15	渡名喜キヨ子	女	T10. 1. 7	イリトウナチ		越来3-12-53				1			1	
16	島袋 苗	女	T 9.10.10	イリメンター	美 里	越来2-14-2				1			1	
17	我如古ヨシ	女	T 6.12.10	アラカチ	伊舎堂	越来2-20-2				1			1	
18	知名 タケ	女	M41. 8. 8	チナ	大工廻	越来2-5-23				4			4	
19	川端 カネ	女	T 8. 3.20		美 里	越来2-9-3						2	2	
						合 計	8	9	2	39	10	2	70	

〈美 里〉

番号	氏 名	性	生年月日	屋 号	出身地	住 所	調査年月日			計	備 考
							1989年		1992年		
							1/14	2/4	10/30		
1	川上 トミ	女	M36.12.10	ミーシマブク(新島袋)	美 里	美里3-2-17	8			8	
2	仲宗根ナヘ	女	M36. 8.10	チバンデー(知花当)	美 里	美里2-16-22	7	5	3	15	
3	平 ヨネ	女	M35. 2.12	メーメージョー(前々門)	美 里	美里2-19-4	8	11		19	
4	平 マツ	女	M31.12.20	イームトゥ(伊元)	美 里	美里3-23-29	8	8	3	19	
5	平 マツ	女	M40. 1.30	ユナンメージョー	美 里	美里82		10		10	
6	川上 亀	男	M29. 3.18	メーユシザトゥ	美 里	美里2-14-21	1			1	
7	當山 マツ	女	M38.10.11	テルヤ	美 里	美里405	5	1		6	
8	平良 タケ	女	M42. 2.10	ユシメージョー	美 里	美里3-18-19	6	3		9	
						合 計	31	46	10	87	

わらべうたの歌いかた
など、気軽に相談して
下さい。

次回のわらべうた集を
お楽しみに!!

越来・美里のわらべ歌

沖縄市文化財調査報告書第25集

平成13年3月30日発行

発行 沖縄市教育委員会

編集 沖縄市立郷土博物館

〒904-0031 沖縄県沖縄市字上地235-3

TEL (098) 932-6882

印刷 株式会社 沖産業

〒901-2221 沖縄県宜野湾市伊佐2-1-1

TEL (098) 898-2191

